

第3学年2組 学級活動指導案

指導者 岡 城治

1 題材 学習の悩みを解決しよう

2 目標

- (1) 自分の学習を振り返り、自分や友達の学習に対する悩みの解決方法を主体的な態度で考えよう
(関心・意欲・態度)
- (2) 学習内容や経験者の事例を参考に、自分なりの解決方法を考え、判断できる
(思考・判断・実践)
- (3) 学習に関する不安や悩みの原因をつかみ、その解決方法を理解できる。
(知識・理解)

3 題材設定の理由

(1) 題材について

自分の希望する進路を実現するためには、進路にあった能力（学力・技能・意志）を養う必要がある。受験期に入り、学習の追い込みに入る生徒も多いが、「どうしても成績が伸びない」とか、「あせりばかりで学習意欲が起きない」などの悩みや不安が大きくなり、学習意欲を妨げる原因となる。そこで、不得意教科の克服の仕方や、学習意欲を高める方法などに視点を当て、学級で話し合いながら問題を解決する能力を身に付けさせたいと考え、本題材を設定した。

(2) 生徒の実態（3年2組 35名）（アンケート調査10月16日実施）

1	今、学習に対して悩みがありますか。 ある 27名 無い 8名
2	学習に対してどんな悩みがありますか。 ・難しい教科がある ・授業についていけない時がある ・がんばっているのに成績が伸びない。 ・授業や勉強に集中できない。
3	悩みを解決する方法にはどんな方法がありますか ・予習復習をする。 ・集中して学習する。 ・ストレスを発散させるような方法をとる

アンケートの結果から学習の悩みを抱えている生徒は多い。特に、「特定の教科の成績が伸びない」「勉強方法がいまひとつわからない」といった意見が多く見られた。悩みの解決方法は「しっかり勉強をする」という意見が多かった。

(3) 指導にあたって

本題材は、道徳の内容項目「1 (5) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追及する」ことに関連している。授業では、自分と同じような悩みを抱えている生徒が多くいることを理解させ、できるだけ具体的な悩みの解決方法を考えさせるように話し合いを深めていきたい。

4 学習計画および評価規準

	月 日	活動時間	活動内容	評価規準
事前	9月30日	学級活動	アンケート調査	自分の学習について振り返っている。 <small style="float: right;">(関心・意欲・態度)</small>
本時	10月25日	学級活動	学習の悩みを解決しよう	自分の経験や経験者の考えを参考にして、自分なりの悩みの具体的な解決方法について考えている。 <small style="float: right;">(思考・判断・実践)</small> 学習に関する不安や悩みの原因をつかみ、その解決方法を理解している。 <small style="float: right;">(知識・理解)</small>
事後	12月6日	学級活動	進路の悩みと上手につきあおう。	進路の悩みについて自分なりの解消方法を考えている。 <small style="float: right;">(思考・判断・実践)</small>

5 本時の指導

(1) 目標 学習に関する不安原因を理解し、その改善策を考えることができる。

(2) 準備・資料

①生徒アンケート結果表、②生徒用ワークシート、③掲示用短冊 ④マジックペン

(3) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点 ※は評価	準備・資料
<p>1 テーマを意識化する。</p> <p>(1) 学習の悩みを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強方法がわからない。 ・苦手教科がある。 ・進路が決まらない。 <p>(2) アンケート結果から学級の友達 の悩みの傾向を知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな悩みをもっているか数名に発表させる。 ・アンケート結果を図表にまとめておき、学級の悩みの傾向をわかりやすく掲示する。 ・自分と同じような悩みを抱えている人が他にもいること、本時はその解決方法を考えることを知らせる。 	<p>①生徒アンケート結果表</p> <p>②生徒用ワークシート</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 学習の悩みをみんなで解決しよう。 </div>		
<p>3 様々な学習の悩みの原因を確認する。</p> <p>(1) アンケート結果に表れた悩み以外の悩みを発表する。</p> <p>(2) 自分の悩みを分類化する。</p> <p>(3) グループごとに個人の悩みを発表し、分類化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒のアンケート結果などを提示し、今までの生活を想起させやすくする。 ・友達と同様の経験や考えがあれば、そのときの気持ちをヒントとし、思いやりやきまりの必要性などについても考えさせたい。 ・学習の悩みを種類別に板書して類型化する。 ・問題や悩みの原因は何かを具体的に考えさせる。 ・友達が発表した意見の中に、自分自身にもあてはまるものがないかも考えさせたい。 ・自分なりの改善策を考えられない生徒には、友達の考えをヒントとしてもよいことを助言する。 ・意見交換がスムーズに行えるようグループごとに司会を立てて、話し合いを行わせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ※学習内容や経験者の事例を参考に、自分なりの悩みの解決方法を考えている。 <観察> (思考・判断・実践) </div>	<p>②生徒用ワークシート</p> <p>③掲示用短冊</p> <p>④マジックペン</p>
<p>5 改善方法を理解し、学習意欲を高める。</p> <p>(1) 自分の悩みに関する解決方法をワークシートにまとめる。</p> <p>(2) 本時の感想を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書で提案されたアイデアを紹介し、解決策を考える上での例や参考とする。 ・提案された解決策に対しては肯定的な見方をするように助言する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ※学習に関する不安や悩みの原因をつかみ、その解決方法を理解している。<観察・ワークシート> (知識・理解) </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを実行できるように自分の考えを意識してまとめるようにさせたい。 	<p>②生徒用ワークシート</p>

6 事後指導への配慮事項

本時の学習活動を通して、学習に関する悩みの多くは、自分の意思と努力次第で、解決できることを理解させ、自分で何とかしようという意欲を高められるように支援していきたい。